

佐賀県研究成果情報（平成 20 年度）

根接ぎとフルアジナムの併用処理はナシ白紋羽病発病樹の樹勢回復に有効である				
〔要約〕ナシ白紋羽病で衰弱した樹を回復させるための方法として、根接ぎ（寄せ接ぎ）とフルアジナム水和剤（商品名：フロンサイドSC）の併用処理が有効である。				
果樹試験場・病害虫研究担当			連絡先	0952-73-2275 kajushiken@pref.saga.lg.jp
部会名	果 樹	専 門	果樹病害	対象 ナシ

〔背景・ねらい〕

ナシ白紋羽病の有効薬剤として広く普及しているフルアジナム水和剤（商品名：フロンサイドSC）を、感染、発病する前に灌注処理すると高い効果を発揮する。一方、発病後に樹勢が低下した樹に処理しても十分な効果はあがらず、樹勢回復はきわめて困難である。

そこで、ナシ白紋羽病発病の樹勢回復策として、ナシの石ナシ対策やリンゴ高接病の被害防止策として導入されている根接ぎ（寄せ接ぎ）の有効性を明らかにする。

〔成果の内容・特徴〕

- 1 ナシ白紋羽病が発病し樹勢が弱った樹木は根部が枯死しており、養水分を地上部に十分供給することが十分にできない。そこで、前年の秋期に台木を植えて十分に細根を張らせておき、翌年の4～8月に根接ぎ（寄せ接ぎ）処理を行うと、地上部に養水分が供給され樹勢が回復する。樹勢回復には2～3年を要する場合がある（表1）。
- 2 できるだけ多くの養水分を供給するために、なるべく多くの本数の台木を植え付けておいた方がよい。また、植え付け時にはフルアジナム水和剤（商品名：フロンサイドSC）を十分量灌注しておく。
- 3 根接ぎ作業の際には、白紋羽病が発病した成木の樹皮を形成層が見えるまで剥ぎ取り、台木の先端を釘、木工用ボンドで固定する。4～8月のできるだけ早い時期に作業を始めた方がよい（データ略）。
- 4 台木は直径1cm程度のものがよい。大きさがこれより細いと胴枯病に罹りやすく、太すぎるとしなりが悪いため作業がしづらい。

〔成果の活用面・留意点〕

- 1 根接ぎに用いる台木からは新梢（ひこばえ）が発生するので、随時除去すること。
- 2 根接ぎに用いる台木を刈払機等で切断しないよう注意すること。

表1 根接ぎ処理とフルアジナムの併用処理によるナシ白紋羽病発病樹の樹勢回復効果

処理方法 ^{a)}	樹 NO.	発病樹根部の ^{b)} 発病程度		台木の発根 ^{c)} (36か月後)			1主枝あたりの新梢数			
		処理 直前	36か 月後	台木	台木	台木	処理 直後	14か月後	26か月後	39か月後
		根接ぎ処理あり	1	中	中	多	多	中	21	38(1.8) ^{d)}
フルアジナム(フロンサイドSC)	2	重	重	多	多	少	23	39(1.7)	39(1.7)	40(1.8)
灌注処理併用	3	重	重	多	- ^{e)}	- ^{e)}	20	4(0.2)	24(1.2)	31(1.6)
根接ぎ処理なし	4	重	重				24	48(2.0)	47(2.0)	37(1.5)
フルアジナム(フロンサイドSC)	5	中	中				13	12(0.9)	9(0.7)	9(0.7)
灌注処理のみ	6	重	重				23	30(1.3)	24(1.0)	8(0.3)

a) 台木の植え付けおよび薬剤灌注処理:1998年7月16日, 根接ぎ処理:1998年8月19日

b) 発病程度: 無(発病なし), 軽(根部の1/3以下に枯死根または菌糸が認められる), 中(根部の1/3以上2/3未満に枯死根または菌糸が認められる), 重(根部の2/3以上に枯死根または菌糸が認められる), 枯(枯死)

c) 発根程度: 無(細根の発生をまったく認めない), 微(台木の周囲半径60cm以内の1割未満に細根が発生), 少(台木の周囲半径60cm以内の1割以上3割未満に細根が発生), 中(台木の周囲半径60cm以内の3割以上5割未満に細根が発生), やや多(台木の周囲半径60cm以内の5割以上7割未満に細根が発生), 多(台木の周囲半径60cm以内の7割以上に細根が発生)

d) ()内の数値:(調査時点での新梢数)/(処理直前の新梢数)

e) - :刈払機で切断されたことを示す

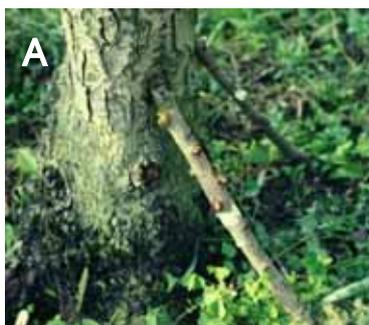


図1 根接ぎ処理を行ったナシ白紋羽病被害樹の接木部の状況

A: 処理直後 B: 処理4年後

[その他]

研究課題名: ナシ白紋羽病の効率的防除技術の開発

予算区分: 国庫補助

研究期間: 平成10年~平成12年

研究担当者: 井手洋一、田代暢哉(現在 上場営農センター)

発表論文等: 井手洋一・田代暢哉(2008) 日植病報. 74:13-15

井手洋一(2009) 植物防疫. 63:36-39